

令和4年度 第4回摂津市民図書館等協議会 要点録

日時:令和5年2月28日(火)

10時00分～11時30分

場所:摂津市民図書館 3階大会議室

出席委員: 5名

欠席委員: 5名

事務局: 4名

案件 1. モニタリング評価結果報告(令和4年度第3四半期)

2. 令和5年度図書館事業計画

(1)モニタリング評価結果報告(令和4年度第3四半期)について

(事務局) — モニタリング評価結果(令和4年度第3四半期及)について説明 —
モニタリング評価自由記載欄の意見について

(事務局) ○No.5「図書館の本を予約し受け取った本を読んでいると、時々汚れている(落書き、お菓子のクズ、折り目がついているなど)のを残念ながら見かけます。」について。

⇒資料が返却された際はスタッフが中身を確認し、汚れや異物が入っていないか確認しているが、全てとりきる事が出来ていなかった。利用者の方へ図書館の本を丁寧使用していただくよう今後館内での啓発活動に努める。

(事務局) ○No.7「令和4年10月度の利用統計月報の中で視聴覚資料の貸出数が少ないようですが、どのような理由が考えられますか。貸出数を増加させる対策はありますか」について。

⇒摂津市民図書館で複製絵画の貸出を行っている事を知らない利用者の方も多と思うので、複製絵画の貸出を行っている事をアピールできるよう対策を考えていく。

(委員) 複製絵画はどこで見ることができるのか。ポスター的なものか。額縁は。

(事務局) 絵画のリストが2階レファレンスカウンターにある。絵画の状態で額縁ごと貸出している。

(事務局) ○No.8「利用統計月報の利用者人数で、土日は学生の入館数(貸出人数)が増加しているようですが、学生向けの自習スペースがあればと思いますが可能ですか。」について。

⇒現在摂津市民図書館では2階レファレンス室の学習用の机と椅子を用意している。また、鳥飼図書センターでは3階に学習室として部屋を用意している。学生向けの自習スペースを設置するのは現状両館ともに広さからも難しい状況ではある。

- (委員) 館内のスペースをとったまま不在になっていたら、どうするのか。
- (事務局) 荷物をおいたまま 30 分座席にいない場合は、対応する。
- (事務局) ○No.10「初めてリクエストサービスを利用しました。カウンターでリクエストカードを提出したのですが、特に何の説明もなかったので不安になりました。提出後の流れなど説明頂ければ助かります」について。
⇒カウンターでの対応についてスタッフ全員に共有し、初めてご利用される方にも分かりやすい対応を心がけていく。
- (事務局) ○No.16「申込制のイベントですが、募集人数の少ないものは特にキャンセル待ちの受付を検討されることを提案いたします。」について
⇒イベントのキャンセル待ちについては以前行った際、キャンセルが出ず、予定を開けていたのに結局参加できなかったという利用者の方がいた。現状キャンセルが出て受付枠が開いた場合、館内にその旨を掲示し来館された方にはご案内させていただいている。また当日キャンセルとなる方が多く、キャンセル待ちの方をご案内させていただく事が難しい状況。多くの方にイベントに参加していただけるよう、今後は対策を検討する。
- (事務局) ○No.18 漫画のコーナーをもっと増やして新しい作品も置いていただけると嬉しいです。」について。
⇒漫画コーナーの増設は図書館の書架を考えると難しい状況。また、新しく出版される漫画は巻数の予測ができず続いた場合書架を圧迫し、他の漫画がおけなくなる可能性もある。ただし今後は所蔵している漫画の内状態の悪いものを除籍し、空いたスペースに新しい漫画を受け入れしていきたい。

(2) 令和 5 年度図書館事業計画

- (事務局) 「すくすくタイム」について、特定の曜日時間を乳幼児連れの利用者が館内で気軽に過ごせる空間にする企画。普段図書館に足を運びづらく感じている利用者にPRしたい。
- (委員) 乳幼児が集まる広場が市内にあるので、そちらにポスターチラシを配布してもらいたい。
- (事務局) 市役所の担当課を通して手配する。
- (委員) 説明では月 1 回を想定していたが、貸出返却のサイクルを考えて、月 2 回にしてもらえないか。
- (事務局) 段階を踏んで増やしていくか検討していきたい。
- (委員) すくすくタイムの日は館外に幟を立てるなど通りがかりの方でも寄ってもらえるよう、BGM や掲示等様々な形で PR してもらいたい。
- (事務局) BGM は機材の関係で難しいが、SNS も活用して PR していく。

(3) その他

- (事務局) ー電子図書館の利用状況、令和 5 年度事業、図書館の SNS 展開状況について説明ー
- (委員) 電子図書の利用について達成度は。

- (事務局) 500冊の所蔵で3000回以上利用があるので一定の目標は達成したと考えている。
- (委員) 図書館のカウンターでSNSをPRするかわいい展示がしてあるが、電子図書館についてはチラシのみであった。何か別のPRをすべきでは。
- (事務局) 承知した。
- (委員) 「図書館の本が不明になっています」のポスターについて、どの本が不明になっているのか、タイトルをわかるようにしては。利用者の気づきや、不明の本の寄贈につながったりしないか。
- (事務局) 不明の本すべてを目に留まるようなサイズで掲示すると相当なスペースが必要になることと、掲示することでトラブルになった例も他館であるので、慎重に対応したい。また特定の図書の寄贈を呼びかける場合は主に予約多数の小説等文芸書になっている。
- (委員) ゲート式の盗難防止の設備等はつけられないのか。
- (事務局) ゲート式は費用がかかる。カウンターから死角になっている箇所に防犯用のミラーを書架の上に設置している。